

事務事業評価(事前評価)シート【令和元年度】

主管課(担当名)	市民環境課(環境衛生担当)	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input checked="" type="checkbox"/> 重点プロジェクト
事務事業名	ごみ減量化・資源化対策事業	事業番号	10488

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-5	生活環境施設の充実
	施策目標	住みよい環境が保たれた清潔で美しいまち	

2 事務事業の目的

目的	各種団体に対し資源回収における奨励金の交付及び一般家庭のコンポスト購入費の一部助成を行うことにより、ごみの減量化・資源化を推進する。
成果	資源回収奨励金の交付によりごみが減量化し、資源の保護、リサイクルの推進が図られる。コンポストの普及により家庭から排出される生ごみを減量することができる。
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input checked="" type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
	29							
	30							
	31							資源回収奨励金の交付及びコンポスト購入費用の一部助成
	32							資源回収奨励金の交付及びコンポスト購入費用の一部助成
	33							資源回収奨励金の交付及びコンポスト購入費用の一部助成
事業費と内訳	(単位:千円)		H29	H30	H31	H32	H33	総事業費
	事業費				1,538	1,538	1,538	4,614
	内訳	国庫支出金						
		道支出金						
		地方債						
		その他			1,538	1,538	1,538	4,614
		一般財源						
	人員(人工)				0.08	0.08	0.08	0.24
	職員費(人員×7,693千円)				615	615	615	1,845
	総事業費				2,153	2,153	2,153	6,459
維持管理	管理主体							
	運営方法							
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
合計/年								

4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H30)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
	資源回収奨励金交付団体数		68団体	68団体
コンポスト購入費用助成件数(累計)		1件	5件	15件

事務事業改善策
(継続事業のみ記入)

5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	資源ごみの集団回収及びコンポストの普及により、ごみの減量化・資源化が推進される。
-------------------	--

6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input checked="" type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 資源回収団体やコンポスト購入は毎年度需要がある。
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 奨励金の交付及びコンポスト購入費の助成を行うことにより、ごみの資源化・減量化することができる。
ウ. 事業の緊急性	<input type="checkbox"/> 緊急性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない ごみの資源化・減量化が根室市の課題となっている。
エ. 手段の適切性	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 要綱に基づき適切に処理している。
オ. 事業の公平性	<input type="checkbox"/> 公平性は高い <input checked="" type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 奨励金等については、要綱に基づき数量等により交付しており公平である。
カ. 事業の有効性	<input type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 直接ごみの資源化・減量化が行われることにより、市の処理施設の延命化につながる。

7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	【速やかに実施】 速やかに事業推進を図るとともに、制度周知等を積極的に行うなど、ごみの資源化及び減量化に努められたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 広報ねむろ等を活用し制度周知を行い、ごみの減量化・資源化に努めたい。

事務事業評価(事前評価)シート【令和元年度】

主管課(担当名)	市民環境課(環境衛生担当)	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input checked="" type="checkbox"/> 重点プロジェクト
事務事業名	循環型社会形成推進事業	事業番号	12180

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-5	生活環境施設の充実
	施策目標	住みよい環境が保たれた清潔で美しいまち	

2 事務事業の目的

目的	ごみの排出抑制や資源化、3R【Reduce(リデュース)、Reuse(リユース)、Recycle(リサイクル)】の推進など循環型社会の形成に向けた事業の実施。
成果	循環型社会の形成のため、市民一人ひとりのごみに対する意識の向上が図られる。
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input checked="" type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
	29							
	30							
	31							
	32							
	33							
		一般廃棄物処理基本計画の策定、広報ねむろ啓発記事の掲載、啓発チラシの発行						
		循環型社会推進地域計画策定、広報ねむろ啓発記事の掲載、啓発チラシの発行						
		広報ねむろ啓発記事の掲載、啓発チラシの発行						
事業費と内訳	(単位:千円)		H29	H30	H31	H32	H33	総事業費
	事業費				6,089	3,627	327	10,043
	内訳	国庫支出金						
		道支出金						
		地方債						
		その他			6,089	327	327	6,743
		一般財源				3,300		3,300
	人員(人工)				0.08	0.08	0.08	0.24
	職員費(人員×7,693千円)				615	615	615	1,847
	総事業費				6,704	4,242	942	11,890
維持管理	管理主体							
	運営方法							
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
合計/年								

4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H30)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
	広報ねむろ啓発記事の掲載		2回	2回
啓発チラシの発行		2回	2回	2回

事務事業改善策
(継続事業のみ記入)

5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	循環型社会の形成のため、市民一人ひとりのごみに対する意識の向上が図られる。
-------------------	---------------------------------------

6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input checked="" type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない ごみの分別方法など多数の問い合わせがある。
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 循環型社会の形成は市民、事業所、行政が一体となった取り組みが必要であり、一般廃棄物処理基本計画及び循環型社会推進地域計画を策定し、それを基に3Rを推進する必要がある。
ウ. 事業の緊急性	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高い <input type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 循環型社会の形成、3Rの推進により、ゴミの減量化が図られ、廃棄物処理施設の延命が図られる。
エ. 手段の適切性	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 定期的な啓発活動を行っている。
オ. 事業の公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 公平性は高い <input type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 循環型社会の形成は全市民に関係がある。
カ. 事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 循環型社会の形成、3Rの啓発活動はごみに対する市民意識の向上につながっている。

7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	【速やかに実施】 一般廃棄物処理基本計画及循環型社会推進地域計画を作成し、積極的な市民周知による啓発活動を行うなど、市民のごみに対する意識の向上につながるよう、円滑に事業推進に努められたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する ごみに対する意識の向上につながるよう、啓発活動に取り組みたい。

事務事業評価(事前評価)シート【令和元年度】

主管課(担当名)	市民環境課(環境衛生担当)	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input type="checkbox"/> 重点プロジェクト
事務事業名	ふるさと根室想々事業	事業番号	12614

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-5	生活環境施設の充実
	施策目標	住みよい環境が保たれた清潔で美しいまち	

2 事務事業の目的

目的	ふるさと納税制度で寄付をいただいた方に、お墓の清掃代行サービスを提供する。
成果	お墓の清掃を代行することにより、お墓を適正に管理することができる。
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input checked="" type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
	29							
	30							
	31	お墓の清掃代行。						
	32	お墓の清掃代行。						
	33	お墓の清掃代行。						
事業費と内訳	(単位:千円)	H29	H30	H31	H32	H33	総事業費	
	事業費			98	98	98	294	
	内訳	国庫支出金						
		道支出金						
		地方債						
		その他			98	98	98	294
		一般財源						
	人員(人工)			0.08	0.08	0.08	0.24	
職員費(人員×7,693千円)			615	615	615	1,847		
総事業費			713	713	713	2,141		
維持管理	管理主体							
	運営方法							
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
	合計/年							

4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H30)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
	お墓の清掃代行	7件	7件	7件
	ふるさと納税関連ホームページ掲載件数	1回	1回	1回

事務事業改善策
(継続事業のみ記入)

5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	根室市を離れて暮らしている方のお墓の清掃管理が可能となり、適正に管理することができる。
-------------------	---

6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input checked="" type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない ふるさと納税のメニューによりお墓の清掃代行について、継続して申込される方がおり一定程度の需要はある。
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である ふるさと納税のメニューとして行う事業であることから、根室市が実施するものである。
ウ. 事業の緊急性	<input type="checkbox"/> 緊急性が高い <input type="checkbox"/> 緊急性はある <input checked="" type="checkbox"/> 緊急性はない ふるさと納税制度のメニューとしての需要はある。
エ. 手段の適切性	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある ふるさと納税寄付者への返礼として行う事業である。
オ. 事業の公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 公平性は高い <input type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある ふるさと納税寄付者に対するサービスであり、公平性は保たれている。
カ. 事業の有効性	<input type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない ふるさと納税により、継続して申し込まれる方がおり、またお墓を適正に管理することができる。

7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	【速やかに実施】 円滑に事業を推進し、お墓の適正な管理に努められたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する お墓の適正管理について、円滑な事業推進に努めます。